Course nu	U-LAS13 10007 LJ60												
	基礎有機化学 I Basic Organic Chemistry I					name and d	Instructor's name, job title, and department of affiliation			Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, TSUE HIROHITO			
Group Na	atural Sciences Fi					Field(Classification)			Chemistry(Foundations)				
Language of instruction	ese			Old	group	Group B		Number of credits 2		2			
Number of weekly time blocks	1 Class style			Lecture (Face-to	-face cou	ırse)	Year/se		r/semesters	2025 •	First semester		
Days and periods				year Mainly 1st year students			Eligible students		For science students				

[Overview and purpose of the course]

理系学生を対象として、有機化学の基礎を修得することを目的とする。医薬品・農薬・機能材料等 の有用物質を分子レベルで理解することを目指し、そのために必要な有機化学を系統的に学ぶ入口 として、本講義を開講する。

[Course objectives]

有機化合物の性質や挙動を学ぶことにより、物質科学や生命科学の根幹をなす有機化学への理解を 深める。

[Course schedule and contents)]

基本的には指定教科書の単元に従って以下のように講義を進める予定である。 ただし、講義の進行度合いに応じて時間配分などを変えることがある。

- |1.有機化合物の構造と化学結合【2週】
- 2.有機化合物の立体化学【2週】
- |3.有機化学における熱力学の基礎【2週】
- 4.酸と塩基【2週】
- 5.酸化と還元【1週】
- |6.有機化学反応の種類と反応機構【4週】
- 7.生命関連の化学【1週】
- 8.フィードバック【1週】

[Course requirements]

- |・クラス指定の1回生の受講を優先します。クラス指定のない1回生や再履修生の受講申し込みも 受け付けますが、受け入れ限度があるため、先着順とします。
- ・理学部、工学部理工化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学Iを受講してください。

[Evaluation methods and policy]

定期試験(筆記)75%と、平常点(授業への出席状況と演習への参加状況)25%、により評価する。

Continue to 基礎有機化学 I (2)

基礎有機化学 I (2)

[Textbooks]

入江・津江編著他 『有機化学要論-生命科学を理解するための基礎概念』(化学同人)ISBN:978-4-7806-0479-5

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に次回の講義内容を示すので、事前に教科書を読んでおくこと。また、教科書の章末問題等 を活用して、講義内容の復習に努めること。

[Other information (office hours, etc.)]

- ・本授業で使用する教科書『有機化学要論-生命科学を理解するための基礎概念』(学術図書)には、 製本版、電子版、及び製本版 + 電子版のハイブリッドの3種類があるので、いずれかを購入してく ださい。
- ・わからないことがあるときや理解不十分のときは、授業中またはその前後に遠慮なく質問してく ださい。